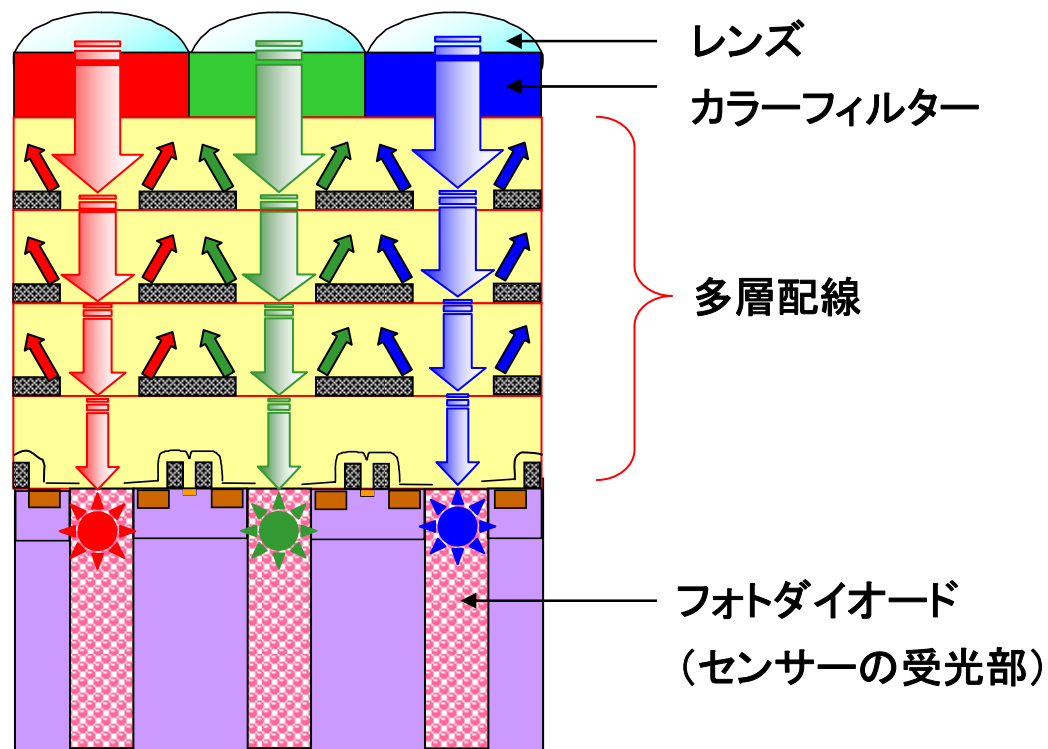
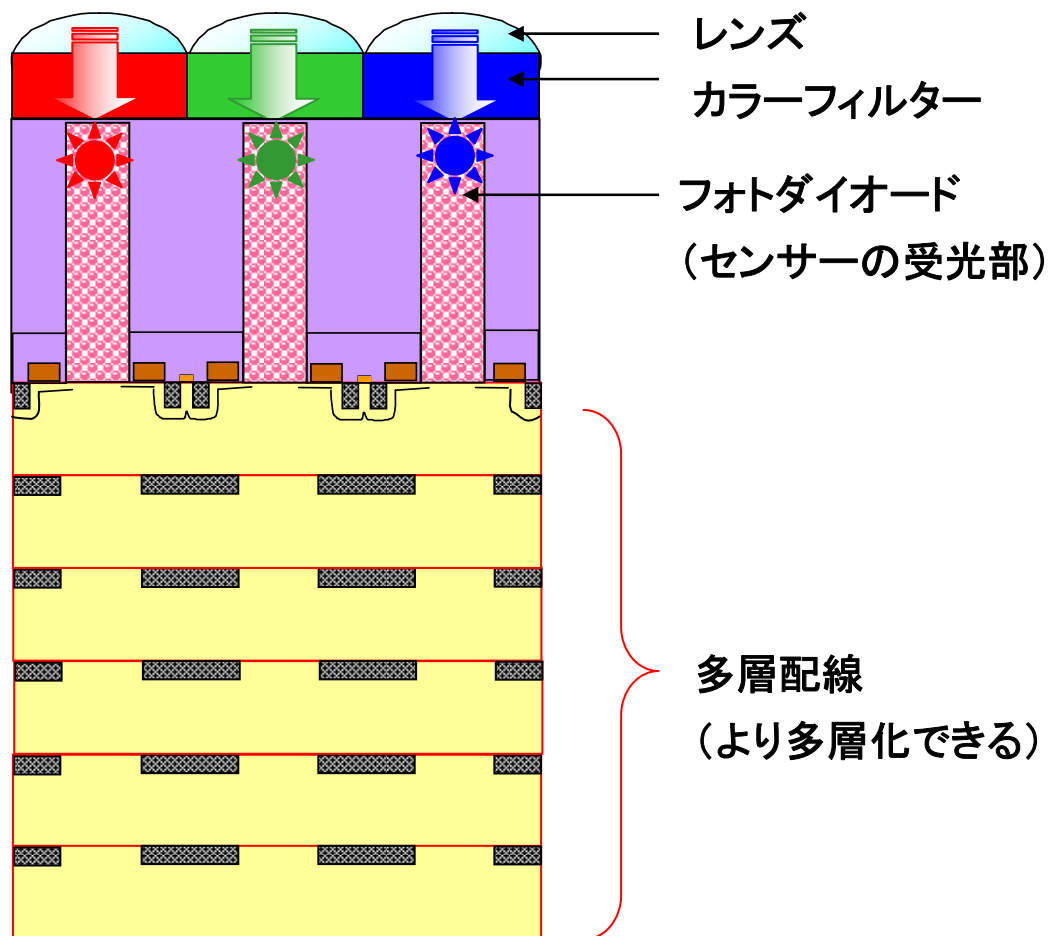


従来の構造：FSI型 (Front Side Illumination)



受光部の上に配線層を形成し、レンズを取り付ける。光は配線の合間を通過して届くので、斜めの光は遮られ、配線による反射もあるため、感度が低下してしまう。

今回の構造：BSI型 (Back-side Illumination)



受光部と配線層ができた後、基板の裏面を削って受光部に近接してレンズを取り付ける。このため、配線の影響を受けず感度が向上する。